



弘前図書館で講演中のささ先生

絵本作家になるまで

ささ やすゆき

書道やそろばんなど色々やらされていましたが、心の中では絵が描きたくてしょうがない子どもでした。朝から晩まで描いていても飽きませんでした。鉄腕アトムとか鉄人28号のようなマンガを夢中になって読んで、マンガさえ読んでいれば幸せな子どもでした。庭には柿の木や梅の木があって、そういうところで遊びまわるのも好きでした。自然がいっぱいあったところで育った記憶が刺激となって、いま絵本を描いていることにつながっています。

高校を卒業してから描いた15ページの短編マンガが少年ジャンプの別冊に採用されました。男が主人公の股旅もので、能天気な旅人のお話です。初めてこの時原稿料というのをもらって、意気揚々と漫画家しかないなと思って東京に行って。いろいろ描いて出版社に持ち込んだりしたけども厳しくて冷たいもので、見放される前にこちらが諦めたという感じです。

東京に行って一年ぐらい経った時に、丸善に「世界の絵本原画展」を見に行ったんですよ。色のついたお話があって絵があるものに初めて出会いました。そこはヨーロッパやイタリアの原画も展示していたんですけど、日本のものとは全然イメージの違う、絵の色の違い、感覚の違いに感動して、ああこれは描きたいなと思うようになりました。

週一回で半年間の絵本の講座みたいなものに参加して、初めて色のある絵を描いて実体験として絵本

の面白さが分かってきました。編集者や絵を描いてる人たちがそれぞれ自分の考えを言ってくれて「どういうものを作りたいんだ君は?」と言われるようになって、単純に楽しかった子ども時代から絵本の世界を考えるようになりました。

26歳か27歳くらいの頃、会社を辞めて、最後の賭けのつもりで厚いイラストボードに描いていたんですね。汗をかきながらボードを担いで色んな出版社を行き来しました。東京の11月半ばは寒くて、仕事もしていないし心の中を風がひゅうっと吹いて、今にもめげそうな思いでいたんですけども、すずき出版から「これを絵本にしたいんですけども」と電話があって。15場面を11場面に縮めてもらいたいと言われました。その時はポップレタリングの仕事で色々勉強していたので、何枚か削れば大丈夫という判断がすぐについたんですよね。1980年の1月、休みも取らず田舎にも帰らず、いま一番目標としている絵を描くんだといって描いたのが『はらぺこがはらのメエメエさん』です。

常にのほほんとしたユーモアのある絵本を変わらず作り続けていきたいなと思っていて、そのためには一生懸命気を緩めないでやんなきやいけないなと思っています。のほほんとした笑いは元気になると思うんですよ。自分も落ち込んだり色々なことがあっても「まあこんなもんさ」とのほほんと言ってると幸せかなあと思いながら、今後も絵本を作っていくたいと思っています。

(絵本作家)

※平成31年2月23日の講演より弘前図書館が抄録、編集いたしました。



重要 サービス内容変更のお知らせ

弘前市立図書館では、多くのお客様に図書館資料を使いやすく利用していただくため、2019年4月より資料のご返却が遅れているお客様に対する貸出のルールを変更いたしました。



変更点

貸出日から4週間を経過した資料（雑誌・視聴覚資料は2週間）、もしくは予約が入っている返却期限を過ぎた資料を1点でもお持ちの場合、ご返却いただかないと**追加での貸出**および**全ての図書の貸出期間の延長**ができなくなります。



つぎの資料を1点でもお持ちの場合、変更が適用されます。

対象となる資料

- ・貸出日から4週間（雑誌・視聴覚資料は2週間）を過ぎたもの
- ・予約が入った返却期限を過ぎたもの

返却期限を過ぎた資料をご返却いただければ、追加での貸出および全ての図書の貸出期間の延長ができます。

返却期限を守って図書館資料をご利用いただきますよう、今後もご協力を願い申し上げます。





A

「拡大読書器」を使ってみませんか？

5月より弘前図書館に拡大読書器が設置されました。上手に使って、快適に読書を楽しみませんか。

Q1 拡大読書器とは？

A 拡大読書器とは、本に書かれた文字を見やすくするツールです。拡大読書器のカメラに本や写真を映して、液晶画面に大きく表示して見ることができます。



拡大読書器

Q2 どのような人が使えるの？

A 図書館を使う全ての方がお使いいただけます。利用を希望する方は、カウンターの職員までお声がけください。

Q3 使い方について

A・本を読む

拡大読書器のテーブルに本を置いてください。ピントは常に自動で調節されます。

・文字の拡大、縮小

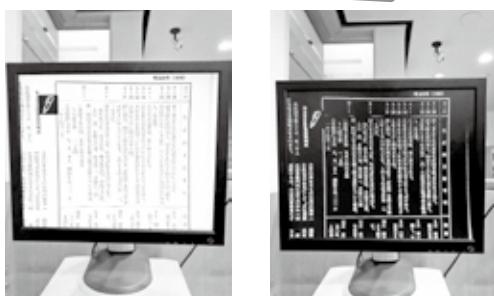
ペンの絵が描かれたツマミで、画面表示の大きさを調節できます。右に回すと大きく、左に回すと小さく表示されます。



左右に回すと文字の大きさを調整できます

・読む位置を動かす

見たい資料を置いたまま前後左右に動かすことが出来ます。テーブルにある指かけをつかんで動かしてください。



カラー表示

反転表示

ご不明な点がございましたら、お気軽にカウンターの職員までお声がけください。



催し物報告



3/24（日）弘前図書館

ボードゲームで遊ぼう！

2回目となる今回は、ゲームマスターとして市内のボードゲーム愛好家2名を特別ゲストに招いての開催となりました。当日は子どもから大人まで幅広い年代の方にご来場いただき、来場者は約50名と大盛況のうちに幕を閉じました。



会場は大勢の参加者で賑わった



「チケット・トゥ・ライド」や「ドメモ」など約20種類のゲームを楽しんだ



5/11（土）弘前図書館

手作り絵本講習会

講師に絵本作家のささやすき先生をお迎えし、当日は10組23名の方が参加してくださいました。初めはなかなか物語が浮かばず悩んでいた子どもたちも、楽しかった思い出や好きなものを考えながら、真剣に取り組む姿が見られました。絵本の完成後は消しゴムはんこを使ったしおりも作り、どちらも世界に一つだけの貴重な作品が出来上がりました。



自分で物語にイラストを添えて…

3/2（土）岩木図書館

読み聞かせボランティア講習会

読み聞かせボランティア「テラーズ」さんを講師にお迎えし、初心者のための読み聞かせ講習会を開催しました。前半は読み聞かせに必要な基礎知識や絵本の読み方のコツなどを学び、後半は手あそび・紙芝居などの実技指導と簡単なペーパーサートの作製をしました。実技指導では普段のおはなし会同様に実演をしていただき、皆さんおはなしの世界に引き込まれていました。ペーパーサートも楽しみながら作ることができ、大変充実した講習会になりました。

5/12（日）こども絵本の森

えほんのもりのおはなしかい

春スペシャル

「子どもの読書週間」にあわせて、特別なおはなし会を開催しました。プログラムはパネルシアターや春にちなんだ絵本の読み聞かせ、おうたの紹介など。参加者のみなさんと一緒に楽しい時間を過ごしました。



パネルシアターを使ったおはなし会



弘前図書館

郷土出版社紹介コーナー

4月6日より弘前図書館1階ロビー特設コーナーに、郷土の出版社を紹介するコーナーを開設いたしました。2社ごとに紹介しており、第1回目は路上社と東奥日報社の会社沿革と同時に、それぞれの出版物の展示をおこないました。今後も各社の紹介を続けていきますが、このことによってみなさんが地元の出版社及び出版活動に関心を持たれ、読書活動がますます進むことを期待しております。

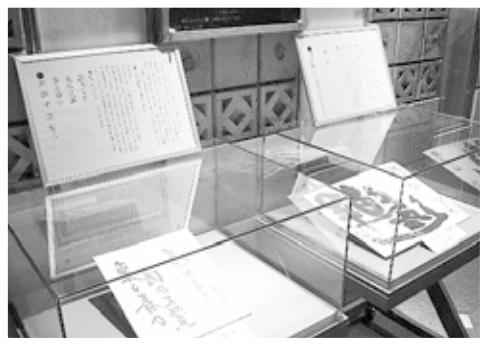


出版社及び出版物の紹介

弘前図書館

著名作家等の色紙展示コーナー

4月1日より弘前図書館1階ロビー特設コーナーに開設いたしました。著名作家等の直筆の色紙に直接触れることで、興味がわき、親近感が深まって作品世界への理解が進むことを期待しています。みなさんの読書意欲が喚起されるとしたらこのうえもありません。第1回目は俳人の成田千空氏と、元アナウンサーで元県立図書館長の鈴木健二氏の色紙を展示しました。今後、毎月展示替えをしていきます。



人物紹介とともに並ぶ直筆の色紙

調べる学習コンクール全国大会で奨励賞受賞！

昨年度行われた「第22回 図書館を使った調べる学習コンクール」の全国大会において「第1回 弘前市立図書館を使った調べる学習コンクール」で最優秀賞を受賞した高山京慧（たかやま たかとし）さんの「ニホンザリガニをさがしだせ！！ ゼツメツキグシゅのだいそうさく」が見事奨励賞に輝きました。まことにおめでとうございます。10万7千を超える応募作品のなかから、奨励賞は全国で276作品が選ばれており、小学生低学年の部では51作品が選ばれました。

今年度も第2回弘前市立図書館を使った調べる学習コンクールの開催が決まっており、7月1日から10月3日まで作品を募集いたします。また、弘前市立弘前図書館では7月から9月に調べる学習コンクールをよりよく知つもらうための講座を開催する予定です。初回は高山京慧さんが体験談を語ってくださいますので、たくさんのご参加をお待ちしております。



奨励賞を受賞した高山さん



高山さんの作品と参考図書





図書館に桜の花が咲きました！

春の恒例行事となった桜の木の展示。3年目となる今年も見事な花を咲かせました。ひとつひとつ花に皆さん的好きな本が書かれています。今年はいったいどんな本が紹介されたのでしょうか。

弘前図書館



大人から子どもまで、幅広い年齢層の方に様々な本を紹介していただきました。

可愛らしいイラストがたくさん描かれたり、なかには願い事が書かれたものも……。満開の桜の木は、皆さんのあたたかい思いの詰まった、言わば「パワースポット」のような空間になりました。

岩木図書館



閲覧室と児童室の二箇所に設けた桜のコーナーは、皆さんのおかげでどちらも満開になりました。ひとりひとりの思いが詰まった紹介文を読むと、いろいろな本を読んでみたくなります。今年は紹介された本の展示コーナーを設けましたが、足を止める方も多く好評でした。

こども絵本の森



アリスやはなさかじいさんなど、おはなしのキャラクターがかくれんぼしている桜の木。こども絵本の森では、子どもから大人まで、たくさんのお客様におすすめの本を紹介していただきました。イラストを描いてくださった方も大勢いて、とてもにぎやかで可愛らしい桜の木になりました。

桜の木で紹介された本

※紹介文は原文のまま掲載しております。
表記は一部漢字に改めております。

『おどるカツオブシ』

森絵都 /作 竹内通雄 /絵
金の星社 2011年



夢にみたお好み焼きの舞台
の上で踊る踊るカツオブシ。
青海苔の吹雪。ああ～、今夜
はお好み焼きにしようかな。

『王子とこじき』

(10歳までに読みたい世界名作 23)
マーク・トウェイン /作
横山洋子 /監修 村岡花子 /編訳
村岡美枝 /編著 たはらひとえ /絵
学研プラス 2016年



王子様とこじきが、そっくり
の顔で、服を交換して、大変な
ことになってしまうお話です。

『スロウハイツの神様』

(上・下)
辻村深月 /著 講談社 2007年



あとからじわっと感動がこみ
あげます。優しいお話。

『青い鳥』

重松清 /著 新潮社 2007年



どんな人がいてもいいと思え
るよ。

『ビアンキ動物記』

(1~22巻)
ビアンキ /著
理論社 1979~1982年



狩りの話や森の自然の話が
スーパーおもしろい！

『大名討ち 無言殺剣』

鈴木英治 /著 德間書店 2015年



超！カッコいいです！男気に
シビれます！

※書影は第1巻より

その他

書名	著者名等
こはくくんのにゅうがくしき	いざわみつぎ /作 さいとうかこみ /絵 文芸社 2018年
しろがくろのパンダです。	平田昌広 /作 平田景 /絵 国土社 2015年
なんげえはなしこしかへがな	北彰介 /文 太田大八 /絵 銀河社 1979年
おばけやさん (1~7巻)	おかべりか /作 偕成社 2011~2017年
栄養素キャラクター図鑑	田中明、蒲池桂子 /監修 いとうみつる /イラスト 日本図書センター 2014年
天と地の方程式 1~3巻	富安陽子 /著 五十嵐大介 /画 2015~2016年 講談社
東京バンドワゴン (1~14巻、番外編)	小路幸也 /著 集英社 2006~2019年
中野のお父さん	北村薫 /著 文藝春秋 2015年
私のスポットライト	林真理子 /著 ポプラ社 2016年
グッドラック	アレックス・ロビラ /著 ポプラ社 2004年

たくさんの本を紹介いただき、ありがとうございました！

6月～8月 図書館これからの予定

都合により変更になる場合がございます

日程・開催場所	イベント名	内容
6/9(日) こども絵本の森 13時30分～14時30分	おおきなだっこで絵本の時間～パパ！じいじ！これ読んで～	「子どもや孫にどうやって絵本を選んだり読んだりすればよいのかわからない」というお父さんやおじいちゃんに向けた読み聞かせ講習会。 講師：JPIC 読書アドバイザー 高嶋敬子さん 対象：読み聞かせに興味のある男性（ご家族同伴可）10名程度
6/22(土) 岩木図書館 10時30分	ぬいぐるみのおとまり会 in 岩木図書館	ぬいぐるみが図書館にお泊りして図書館のお仕事を体験。ぬいぐるみの様子を撮影し、後日プレゼント。 対象：幼児～小学生 定員：10名
7/6(土) 弘前図書館 14時～16時	手島圭三郎先生講演会	『しまふくろうのみずうみ』や『きたきつねのゆめ』など、国内外で数々の有名な賞を受賞している手島圭三郎先生（版画家・絵本作家）による講演会。
7/27(土) 弘前図書館 14時～14時40分	夏休みおはなし会	語り手は「おはなしボックス」のみなさん。どんなおはなしをするのかは当日のおたのしみ。 対象：幼児や小学生など、どなたでも。

●弘前図書館 蔵書点検に伴う臨時休館のお知らせ●



休館期間：6月10日(月)～20日(木)
蔵書点検のため休館いたします

移動図書館車も運行休止となります。なお、休館期間中の返却は、弘前図書館正面玄関、総合学習センター、まちなか情報センター、JR弘前駅（改札口付近）にある返却ポストまたは、岩木図書館、こども絵本の森、相馬ライブラリーをご利用ください。岩木図書館・こども絵本の森・相馬ライブラリーは通常通り開館しております。

●移動図書館車「はとぶえ号」巡回時間一部変更のお知らせ●

2019年5月8日(水)より

城東小学校の巡回時間は13時40分～14時20分に、

相馬小学校の巡回時間は15時10分～15時30分に変更になりました。



弘前図書館
開館時間
平日 9:30～19:00
土日祝 9:30～17:00
休館日…毎月第3木曜日
年末年始
蔵書点検期間
電話 32-3794

岩木図書館
開館時間
平日 9:30～19:00
土日祝 9:30～17:00
休館日…毎週月曜日
年末年始
蔵書点検期間
電話 82-1651

こども絵本の森
開館時間
10:00～18:00
休館日…毎月第3木曜日
蔵書点検期間
電話 35-0155

相馬ライブラリー
開館時間
9:30～17:00
休館日…毎週水曜日
年末年始
蔵書点検期間
電話 84-2316

